

石井 彰

DUO

猪子 恵

2012. 2/5 (SUN)
午後2時開演

相生森林美術館

徳島県那賀郡那賀町横石字大板 34 TEL (0884)62-1117
所定の入館料が必要です (一般 (高校生以上) 300円・小中学生：無料)

主なプログラム (予定)

ピアソラ：ブエノスアイレスの冬

コール・ポーター：I love you ほか



■ 石井 彰 (ピアノ)

川崎市に生まれる。大阪音楽大学作曲科在学中、ビル・エバンスを聞き衝撃を受け、ジャズピアニストを志す。卒業後、関西で活動を始め、91年、拠点を東京へ移し、大隅寿男 (ds) トリオに参加。98年より日野皓正 (tp) クインテットに参加し、故日野元彦 (ds) から多大な影響を受ける。2001年には、俵山昌之 (b)、江藤良人 (ds) からなるオリジナルトリオで初リーダーアルバム『Voices in The Night』(EWE) を発表、続いて02年ソロアルバム『Presence』(EWE)、及びニューヨーク録音のステーブ・スワロウ (b) とのデュオアルバム『That Early September』(EWE) を発表。03年、04年とトリオによる『Synchronicity』(EWE)、『Embrace』(EWE) をリリースし、精力的な活動を続ける。2003年には、ヨーロッパ6か国の先鋭的なピアニスト達にスポットを当てたイベント「ザ・シナジー・ライブ」(日経新聞主催、紀尾井ホール) にフランスのジャン・ミッシェル・ピルクやスウェーデンのE.S.T.らと共に日本から特別参加し、ソロピアノによるパフォーマンスは高い評価を得た。
<http://www.akiraishii.net/>

■ 猪子 恵 (ヴァイオリン)

神奈川県出身。武蔵野音楽大学卒業後、ミュンヘン国立音楽大学大学院に留学、ヨーロッパの音楽祭などで多数演奏。ジャズは2008年春にパリで聞いたマヌーシュジャズ(ジブシージャズ)に深く感動、独学で学び始める。以前から好きだったステファン・グラッペリ、その後コステル・ニテスク、フローリン・ニクレスクなどのジブシージャズに傾倒するが、多田誠司氏 (as)、石井彰氏 (p) との共演でジブシージャズ以外にも魅力を感じ更に没頭。2010年オランダのジャズセミナーにてヨーロッパジャズベース第一人者のHein van de Geyn氏の指導を受けヨーロッパジャズの素晴らしさを再認識。クラシックの繊細さジャズの自由さなど独自の音を求め、グローバルな音楽を展開中。

Aioi Shinrin Museum of Art

JAZZ
TANGO
CHANSON